

近代ぐんまの女性たち

—歴史と現在をつなぐ軌跡—

令和7年2月18日(火)～6月29日(日)

基本的人権の尊重や法の下での平等を定めた現行憲法の制定前、女性は多くの社会的制約を受け、活躍する場面が限られていました。当館収蔵史料には、この時代の女性が不平等や差別など様々な課題に直面した記録が残されています。

しかし、その中には自らの才覚と努力により道を切り開いた女性や女子教育の必要性を認識し、それを支援する男性の記録などもあります。

この歴史を学ぶことが、男女共同参画社会の課題や進展をより深く理解し、さらに前進させる契機になると思います。

本展示会では、当館の収蔵史料から、医療衛生・教育・産業・廃娼運動などをテーマとして明治から戦後の女性に関する史料を紹介し、近代群馬の女性たちの軌跡をたどります。

1 はじめに

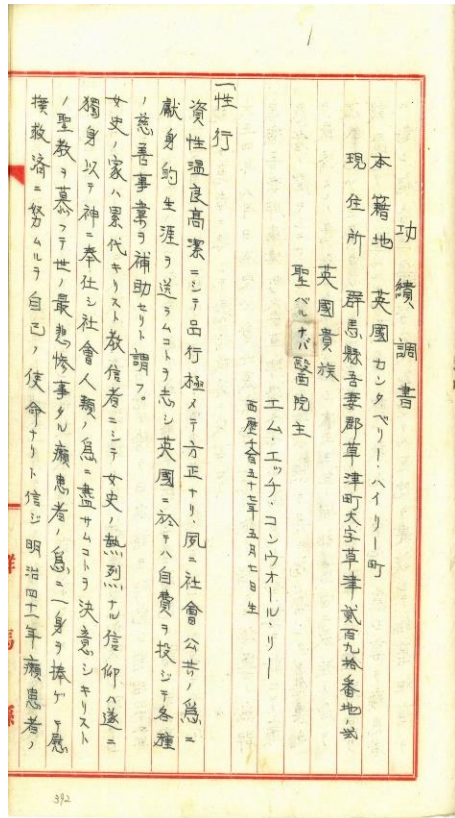


雑誌『婦人世界』新年付録の双六(すごろく)です。ふりだしが幼児で、上りが結婚となっています。

左から進むと上りに近づきますが、出目によっては「ひがみ」や「病氣」など右側に移ります。

また、右側でも「悔悟」(かいご)を経ることで上りに近づきます。

2 医療・衛生



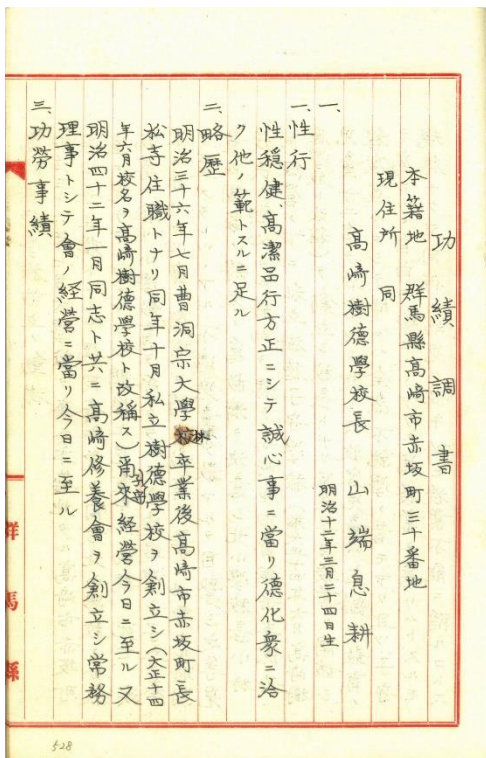
紀元2600年記念祝典の表彰に関するコンウォール・リー氏の功績調書です。

【調書内容の紹介】

- 英国貴族で代々キリスト教信者の家の出身。
- 大正5年、草津町の湯之澤地区に居を構え、ハンセン病患者に施薬・施療を開始した。
- 事業開始以来昭和13年末に至るまで私財も投じて収容・救療を行った患者はハンセン病患者だけでも570名に達し、延べ人員は1,285,066名を数えた。
- 亡くなった患者の体を必ず湯灌(ゆかん)し、その数は298骸に及んだ。引き取る人のない遺骸には懇(ねんごろ)に葬式を営んだ。
- 多年にわたり我が身を忘れ、心身の過労をいとわず激務に従事したため健康を害し、昭和11年に第一線を退き、兵庫県明石市で療養を始めた。

史料10 コンウォール・リーの功績調書 昭和15年(1940年) A0184A00 11 3-3

3 教育



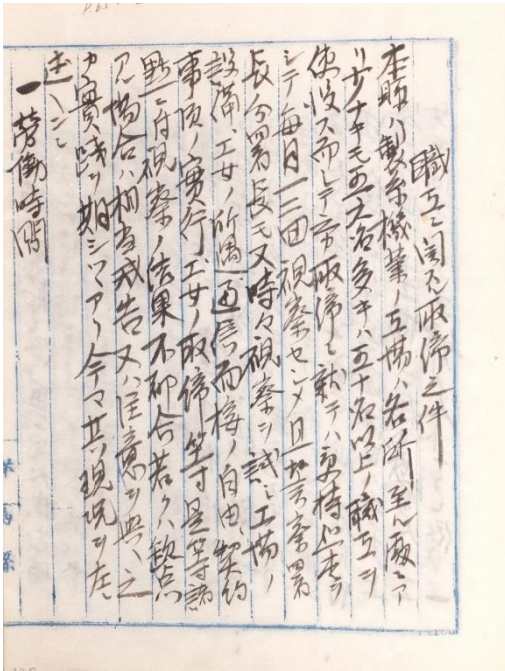
紀元2600年記念祝典の表彰に関する山端息耕氏の功績調書です。高崎市・長松寺の住職山端氏は、不遇な家庭環境のために小学校教育を受けられず中途退学して子守奉公に出される児童(主に女子)のために私立樹徳子守学校を創立し、苦難に直面しながらも約36年間児童の支援に努めたことが評価されました。

【調書内容の一部】

- 全く不就学の児童もあり、かつ子守をしつつ自由に遊ぶため、授業をしようとしても規律なく又同伴の幼児は泣き叫ぶので授業不能に陥ることすらあった。
- 節約や御下賜金や寄付金を基に苦心しながら経営を安定させ、不遇な児童の教護に努めた。これにより、計874名の卒業生を出すことができた。この中には親の無理解により不幸な境遇に陥(おちいる)者もあるが、大部分は健全な社会の一員として活動しつつある状況である。

史料13 山端息耕の功績調書 昭和15年(1944) A0184A00 11 3-3

4 産業

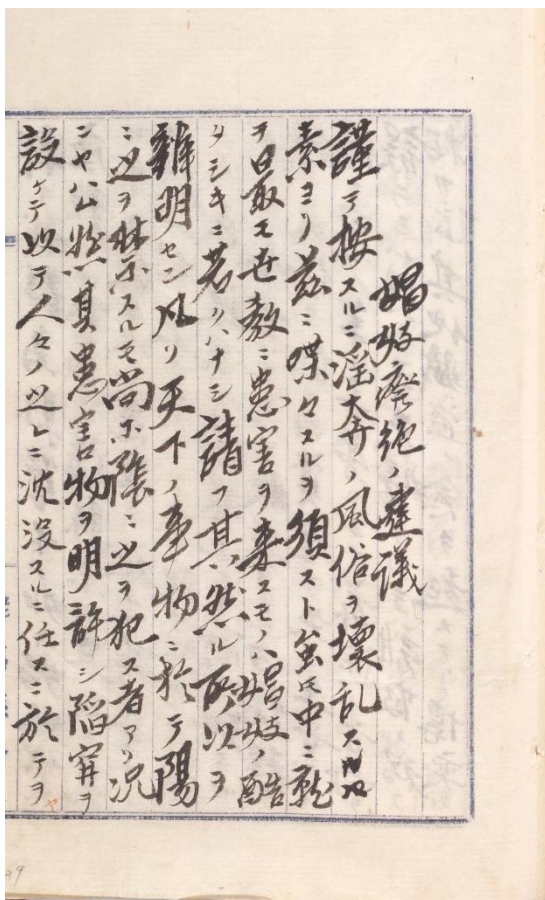


群馬県内の製糸・織物業の工場状況についての、内務大臣により全国の知事などが召集された地方官会議における報告。大工場と小工場での処遇(労働時間、食事、医療等)の差や年少の工女が低賃金で働かされていることが記載されています。

なお、「原製糸場」は、富岡製糸場のことで当時経営は原合名会社に引き継がれていました。

史料 25 県内の工女の状況報告 明治 42 年 (1909) A0181A0M 2532

5 廃娯運動

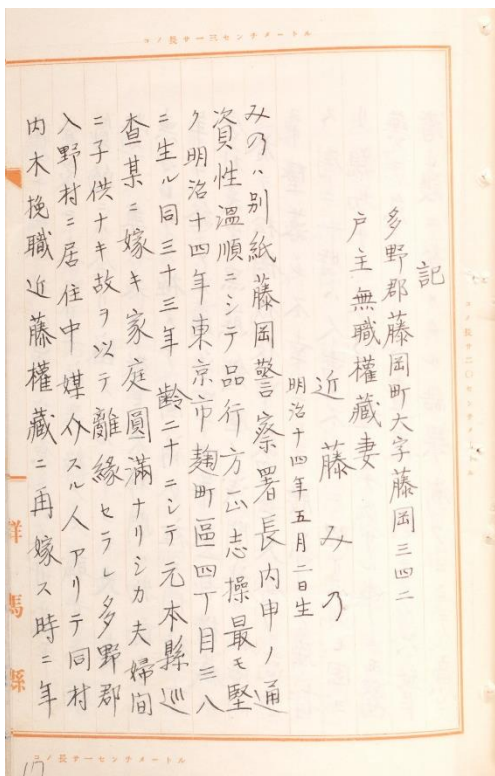


群馬県では全国に先駆けて公娼(こうしょう)廃止の運動が行われていました。この史料の「娼妓廃絶ノ建議」が明治 15 年 3 月 17 日に群馬県議会で可決され、翌月の 4 月 14 日に娼妓や貸座敷営業を廃止するという廃娯令が出されました。これは日本最初の廃娯令でしたが、実施時期は明治 21 年 6 月と 6 年後に延長されました。

建議は、群馬県は隣県に比べ貸座敷業者が非常に多く、被害は一郡一村にとどまらず、県下一円に及んでいる。その害悪を挙げると、資産を失い生業を墜(お)とす、少年子弟の方向を誤らせる、父子夫婦の離散の禍(わざわい)を招く、賊盗(ぞくとう)の念を起こす、博奕(ばくち)の源などがあり、およそ人間の悪事はこの娼妓貸座敷に根ざしているとして県令楫取素彦に廃絶の実施を迫りました。

史料 30 娼妓廃絶ノ建議 明治 16 年(1883) A0384A0G 253

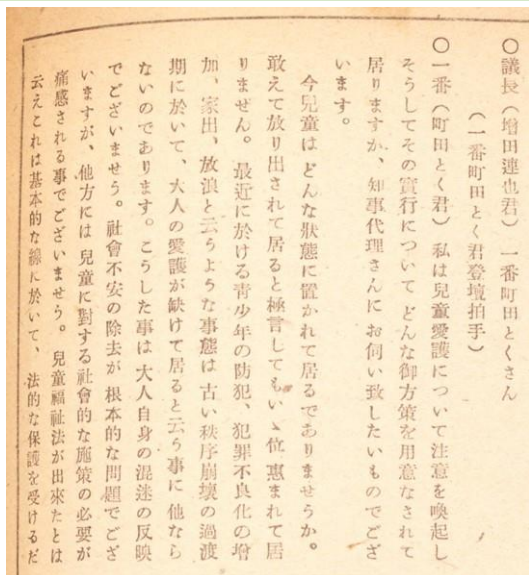
6 行政



次の史料は2月11日紀元節の表彰式に徳行者として表彰された近藤み乃氏の調書です。夫が不慮の危難で立てなくなり困窮の状況にありましたが、自ら生計を立てながら十有八年献身的に夫の看護に尽くしたことなどが評価され、婦道（女の守るべき道）の鑑（かがみ）となる人物として表彰されました。

史料 34 婦道の鑑 昭和5年(1930) A0181A0S 951

7 戦後



群馬県初の女性県議会議員 町田とく氏の副知事への質問は「児童愛護対策」です。昭和22年に児童福祉法が制定されましたが、実際の施策は不十分なことから、日本の将来のためにその対策、教育方法について副知事に対して質問しました。

史料 40 県内初の女性県議町田とくの県議会質問 昭和23年(1948) A0308A0B 294



群馬県立文書館

〒371-0801 前橋市文京町三丁目27-26 (二子山古墳の西隣)
TEL: 027 (221) 2346 ホームページは”群馬県立文書館”で検索

令和6年度 テーマ展示2 「近代ぐんまの女性たち－歴史と現在をつなぐ軌跡－」展示史料一覧

開催期間：令和7年2月18日（火）～ 6月29日（日）

コーナー	番号	表題（揭示）	史料名	請求番号	和暦	西暦	文書群
はじめに	1	婦人生ひ立ち双六	婦人生ひ立ち双六（「婦人世界」新年付録）	P8202 2477	大正7年	1918	坂本祐一家文書 （旧坂本計三家文書）
	2	群馬の女性医師の先駆け 真中すず	たすけあい 第13号（母子福祉運動、引揚促進家族連盟、真中すず氏紹介ほか）	P01506 156-16	昭和26年	1951	西片恭子家文書
医療・衛生	3	大正2年の女性医師・産婆・看護婦等の数	大正二年群馬県統計書	A0387B0G 2660	大正4年	1915	群馬県行政文書
	4	県内女性医師の先駆けとなった人たち	医籍（新田・邑楽）	A0184B00 754	昭和4年	1929	群馬県行政文書
			医籍（前橋・高崎・桐生）	A0184B00 755	昭和5年	1930	群馬県行政文書
	5	赤十字第1期看護婦養成生による卒業式謝辞	〔謝辞〕（卒業式にて）＊前欠	P0105 275	明治32年	1899	摩庭進家文書
	6	〔写真〕産婆界の先駆け 津久井磯	郷土史にかがやく人々 第3集	B 403	年不詳		群馬県立文書館所蔵
	7	私立上毛産婆学校設立伺	私立学校 各種学校（設置、移動他）	A0181A0M 2127 2-2	明治21年	1888	群馬県行政文書
	8	津久井産婆を招いた誕生儀礼の祝宴	出産見舞受・一ト七夜うぶや明祝・五月節句・一色ノ諸入用之覚帳	P9201 609	明治24年	1891	藤井新兵衛家文書
	9	〔写真〕ハンセン病患者救済に貢献 コンウォール・リー			年不詳		リーかあさま記念館提供
	10	コンウォール・リーの功績調書	善行	A0184A00 11 3-3	昭和15年	1940	群馬県行政文書
	教育	11	〔写真〕子守学校教育に貢献 山端息耕			年不詳	
12		〔写真〕・子守学校	新年祝賀式・授業風景		明治37・大正4	1904・1915	高崎市長松寺所蔵
13		山端息耕の功績調書		A0184A00 11 3-3	昭和15年	1940	群馬県行政文書
14		子守教育の状況	小学校 賞罰（明治39～40年） 藤岡尋常高等小学校附属子守教育ノ状況視察ニ係ル復命書	A0181A0M 2459	明治40年	1907	群馬県行政文書
15		県内最初の女学校の規則	教育事務便覧 第一・二編	A0181A0M 2058	明治15年	1882	群馬県行政文書
16		女学校の存廃について県議会の議論	群馬県通常県会議事録・群馬県臨時県会議事録（二群馬県臨時県会日誌 群馬県第六回通常県会日誌）	A0308A00 131	明治17年	1884	群馬県行政文書
17		群馬県女学校職員・生徒姓名簿	群馬県女学校職員・生徒姓名簿	A0384A0G 326	明治19年	1886	群馬県行政文書
18		私立前橋英和女学校の設立伺	私立学校 各種学校（設置、移動他）	A0181A0M 2127 2-2	明治21年	1888	群馬県行政文書
19		〔写真〕共愛女学校の記念写真	〔写真〕（共愛女学校の記念写真、女子生徒17名、女性外国人教師1名、外国人女子3名、前橋紺屋町日英館撮影、背景は校舎か）	PI402 4435	（近代）		櫻井保広家文書
20		女性地位向上を促す挨拶草稿（沼田笠峰）	処女會員ノ向上を促す（挨拶草稿）	P8301 776	不明		大胡町茂木第二区有文書

コーナー	番号	表題（揭示）	史料名	請求番号	和暦	西暦	文書群
教育	21	雑誌『少女世界』	少女世界 三月号 第十巻 第三号*活	P09505 1150	大正4年	1915	上原定一郎家旧蔵文書
	22	[写真]高崎高等女学校(夏行事など)	[アルバム] (夏行事/慰問袋など)	P0504 59	大正8年	1919	長井進氏収集文書
	23	女子修身教科書・女子の本分	新訂 女子修身教科書 巻四*文部省検定済(昭和3年1月21日)、裏表紙に「沼田高女四学年黒岩まき」と有、挿入文書有	P8311 10383	昭和3年	1928	黒岩英夫家文書
産業	24	[写真]徳江八郎製系工場	徳江八郎製系工場之内部(明治43年写真帳)		明治43年	1910	伊勢崎市立図書館所蔵
	25	県内の工女の状況報告	地方官会議ニ関スル参考書綴(会議提出の意見調)	A0181A0M 2532	明治42年	1909	群馬県行政文書
	26	統計資料(工場別の患者・死亡数)	衛生統計(甲、明治42~44年)	A0384A0G 746 2-1	明治42~44年	1909~1911	群馬県行政文書
	27	工女のための夜学設置	雑事(郡市町村救護団体事績調、地方事務並管内景況報告 災害報告表 報徳社設立 五人組制度写民政史編纂材料他)	A0181A0M 1347 3-3	明治42年	1909	群馬県行政文書
	28	[写真・雑誌]桐生市外 北川レース工場	写真週報 第221号昭和17年5月20日	BZA0283 ヲ C17223	昭和17年	1942	群馬県立文書館所蔵
	29	女子労働者へのアンケート	参考綴(工場労務調査綴)	A0384A0G 1758 3-2	昭和18年	1943	群馬県行政文書
廃娼運動	30	娼妓廃絶ノ建議	廃娼一件書類	A0384A0G 253	明治16年	1883	群馬県行政文書
	31	大江卓の演説(廃娼演説会)	上毛青年会雑誌(1-6)/上毛之青年(7-18)	B 970070	明治23年	1890	群馬県立文書館所蔵
	32	[写真]大江卓			年不詳		出典:国立国会図書館「近代日本人の肖像」
	33	酌婦取締状況	三宅中川知事事務引継書	A0181A0T 962	大正6年	1917	群馬県行政文書
行政	34	婦道の鑑	行幸啓伝献 善行 雑事	A0181A0S 951	昭和5年	1930	群馬県行政文書
	35	軍人遺家族の保護	事務引継書(薄田・村田知事)	A0182A00 1 4-1	昭和16年	1941	群馬県行政文書
	36	[写真]・授産所に働く出征軍人遺家族(高崎市)			年不詳		群馬県立図書館所蔵
戦後	37	[ポスター] 婦人週間 「憲法改正は婦人に何を与えたでしょう?」	[宣伝印刷物関係綴]	A0384A0G 1979	昭和24年	1949	群馬県行政文書
	38	[ポスター] 男女同一労働統一賃金	[宣伝印刷物関係綴]	A0384A0G 1980	昭和24年	1949	群馬県行政文書
	39	婦人のための公民講座開設	社会教育 公民教育 公民館 青年団体 婦人団体 史跡 宗教 視覚教育 委員会	A0181A0B 4929	昭和22年	1947	群馬県行政文書
	40	県内初の女性県議町田とくの県議会質問	群馬県定例・臨時県会会議録	A0308A0B 294	昭和23年	1948	群馬県行政文書
	41	[写真] 町田とく	関*現代群馬縣政史 第1巻 昭和20年8月~昭和33年3月	B K1919			群馬県立文書館所蔵
	42	津田塾大学初代学長 星野あい	グラフぐんま1998.11	GS 19980304	平成10年	1998	群馬県立文書館所蔵
	43	現在の群馬県男女共同参画基本計画	第5次群馬県男女共同参画基本計画	GS 20210147	令和3年	2021	群馬県立文書館所蔵